

「しん」での食事

「しん」では、オグラのお弁当様との連携において、

「栄養バランスがきちんと考えられた温かい食事」

を提供しています。

食事は「人」としての生活の中で、とても大事な要素です。

しかし、通常の食事だけでは楽しみが高まりません。

せつかく、他者との交流の中で生活する訳ですから、時には皆で一緒に、それぞれのお好きなメニューを楽しんで下さい。

それが、「しん」で大好評なフリーランチ です。

メニューの例はこちら！

◎フリーランチの週は、さらに他者との交流が高まります。



さらに、

「しん」では、利用者の皆様に季節感を感じて頂けるように、

夏は冷麺ウィーク、冬は年忘れランチ を実施しています。

夏の冷麺ウィークの様子はこちら！



ここが大事！（特に関係者の皆様へ！）

「しん」は、詳細な分析を背景にしたリハビリテーションの概念で、利用者の皆様の

「生活（生活機能）」を高める事業所 です。

実際に食事を楽しんで頂く中で、「食」についても、スタッフ全員がICFの概念に基づき、利用者の皆様の生活機能を把握、分析し、その生活に直接繋がるサービスを展開しています。

スタッフは、

単に食事の摂取状況だけでなく、その時の表情や嚙む力（咀嚼機能）、飲み込む力（嚥下機能）、食べる姿勢、唾液の分泌状況、食事の摂取量などを総合的に観察しています。

ICFとは…、

「国際生活機能分類」のことであり、すべての人の生活において、健康上のあらゆる問題の有無に関わらず、共通した見方や捉え方をする『生活機能＝生きることの全体』という考えを念頭に置いたものです。介護に関わる職種は、この「ICFの見方が長けているか？」で差が出ます。